This Page Is Inserted by IFW Operations and is not a part of the Official Record

BEST AVAILABLE IMAGES

Defective images within this document are accurate representations of the original documents submitted by the applicant.

Defects in the images may include (but are not limited to):

- BLACK BORDERS
- TEXT CUT OFF AT TOP, BOTTOM OR SIDES
- FADED TEXT
- ILLEGIBLE TEXT
- SKEWED/SLANTED IMAGES
- COLORED PHOTOS
- BLACK OR VERY BLACK AND WHITE DARK PHOTOS
- GRAY SCALE DOCUMENTS

IMAGES ARE BEST AVAILABLE COPY.

As rescanning documents will not correct images, please do not report the images to the Image Problems Mailbox.

(19)日本国特許庁(JP)

(12) 公開特許公報(A)

(11)特許出願公開番号

特開平10-3501

(43)公開日 平成10年(1998)1月6日

(51) Int.Cl. ⁶		識別記号	庁内 整理番号	FΙ			技術表示箇所
G06F	17/60			G06F	15/21	330	
	13/00	351			13/00	351E	
H04L	12/22		9744~5K	H04L	11/26		

審査請求 有 請求項の数1 FD (全 6 頁)

(22)出願日 平成8年(1996)6月18日

(71)出願人 596099169

尾崎 憲一

千葉県松戸市日暮7-440

(72)発明者 尾崎 憲一

千葉県松戸市日暮7-440

(72)発明者 澤田 富仁

東京都小平市喜平町3-3-10-101

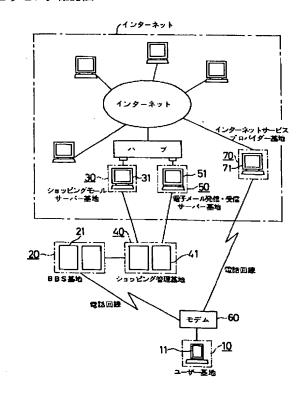
(74)代理人 弁護士 長瀬 弘毅 (外1名)

(54) 【発明の名称】 インターネットショッピング上の真正ショッピング確認法

(57)【要約】

【課 題】セキュリティの点で優れ、かつ信頼性の高いインターネットショッピング上の真正ショッピング確認法を提供する。

【解決手段】ショッピング管理基地40より電子メール 発信・受信サーバー基地50に対し、BBS基地20の ホストコンピュータ21より受け渡されたShoppi ng-IDのデータに基づき、受注時にショッピングモ ールサーバー基地30により付された受注番号にショッ ピング管理基地40とユーザー基地10のみが知り得る 付加情報を付して構成する管理番号を購入内容に附記し て受け渡す。電子メール受信・送信サーバー基地50よ りユーザー基地10に対し、管理番号及び購入内容の連 絡を電子メールにて行う。ユーザー基地10より電子メ ール発信・受信サーバー基地50に対し、管理番号と購 入内容の諾否を電子メールにより連絡する。電子メール 発信・受信サーバー基地50よりショッピング管理基地 40に対し、ユーザー基地10より電子メール発信・受 信サーバー基地50になされた管理番号と購入内容の諾 否の連絡を受け渡しする。



1

【特許請求の範囲】

【請求項1】端末機 (11) を備えたユーザー基地 (10) と、

該ユーザー基地 (10) の端末機 (11) とダイヤルア ップ接続されたBBSホストコンピュータ (21) を備 えたBBS基地 (20) と、

前記ユーザー基地(10)の端末機(11)とインターネット経由で接続され、前記ユーザー基地(10)の端末機(11)よりアクセスされることによりインターネットショッピングモールを提供するサーバー(31)を備えたショッピングモールサーバー基地(30)と、

該ショッピングモールサーバー基地 (30) のサーバー (31) とLAN間接続され、前記ショッピングモール サーバー基地 (30) のサーバー (31) が提供するインターネットショッピングモールによるショッピングを 管理するホストコンピュータ (41) を備えたショッピング管理基地 (40) と、

該ショッピング管理基地(40)のホストコンピュータ(41)とLAN間接続されたサーバー(51)を備えた電子メール発信・受信サーバー基地(50)とを含んで構築されたネットワークにおいて、

前記ユーザー基地(10)より前記BBS基地(20) に電話回線を介してユーザー固有情報が連絡されると、 そのユーザー固有情報を前記ショッピング管理基地(40)のホストコンピュータ(41)に登録する第1ステップと、

連絡されたユーザー固有情報に基づき前記ショッピング 管理基地(40)のホストコンピュータ(41)が発行 する、ユーザー固有情報に代わるShopping-I Dを、前記BBS基地(20)より前記ユーザー基地 (10)に送信する第2ステップと、

発行されたShopping-IDを用いて、前記ユーザー基地(10)より前記ショッピングモールサーバ基地(30)のインターネットショッピングモールにおいて商品の購入申込みを行う第3ステップと、

前記ショッピングモールサーバー基地 (30) より前記 ユーザー基地 (10) に対し、使用されたShoppi ng-IDに基づき、商品の購入申込みに対応する購入 内容、受注番号の連絡を行う第4ステップと、

前記ショッピングモールサーバー基地 (30) より前記ショッピング管理基地 (40) に対し、前記ユーザー基地 (10) による商品の購入に伴うShoppingーID、購入内容、受注番号を含む受注データの受け渡しをインターネット上で行う第5ステップと、

前記ショッピング管理基地(40)より前記電子メール発信・受信サーバー基地(50)に対し、前記BBS基地(20)のホストコンピュータ(21)より受け渡されたShoppingーIDのデータに基づき、受注時に前記ショッピングモールサーバー基地(30)により付された受注番号に前記ショッピング管理基地(40)

と前記ユーザー基地 (10) のみが知り得る付加情報を付して構成する管理番号を購入内容に附記して受け渡す第6ステップと、

2

前記電子メール受信・送信サーバー基地(50)より前記ユーザー基地(10)に対し、管理番号及び購入内容の連絡を電子メールにで行う第7ステップと、前記ユーザー基地(10)より前記電子メール発信・受信サーバー基地(50)に対し、管理番号と購入内容の諾否を電子メールにより連絡する第8ステップと、

前記電子メール発信・受信サーバー基地(50)より前記ショッピング管理基地(40)に対し、前記ユーザー基地(10)より前記電子メール発信・受信サーバー基地(50)になされた管理番号と購入内容の諾否の連絡を受け渡しする第9ステップを含んでなるインターネットショッピング上の真正ショッピング確認法。

【発明の詳細な説明】

[0001]

【発明の属する技術分野】本発明はインターネット上のショッピングが真正な購入者によるショッピングである 20 か否かの確認を行う方法に関するものである。

[0002]

【従来の技術】

(発明の背景及び従来技術)新しい通信方法として、通信コストが安く、アクセスの容易なインターネット (ネットワークを接続するネットワーク)が急速に発達してきており、このインターネットを利用し広告を見て買いたいと思った人々に対する販売のメディアとしてインターネット上のショッピングが展開されてきている。

【0003】電子掲示版システムといわれるパソコン通 30 信サービス (<u>Bulletin Board System</u>;以下本明細書中 において「BBS」という)を利用したショッピングに おいてはハッキングの可能性が低いため、ショッピング の決済においてクレジットカードの使用が認められてい る。

[0004]

【発明が解決しようとする課題】インターネットをビジネスにおいて活用するためには厳格なセキュリティと高い信頼性が要求される。インターネット上でショッピングをするときには、インターネットがオープンなメディ7であるため、特に商品の申し込み(お金のやりとり)の部分が重要となるが、ショッピングの決済をクレジットカードで行なうためクレジットカードの番号を直接パソコンで入力した場合には、クレジットカードの番号が通信の途中で第3者に漏洩し悪用(ハッキング)される危険があるためクレジットカードの使用が認められないという問題点がある。

【0005】そこで、本発明においては、セキュリティ の点で優れ、かつ信頼性の高いインターネットショッピ ング上の真正ショッピング確認法を提供することを課題 50 としている。

[0006]

【課題を解決するための手段】本願の請求項1の発明 は、端末機を備えたユーザー基地と、該ユーザー基地の 端末機とダイヤルアップ接続されたBBSホストコンピ ュータを備えたBBS基地と、前記ユーザー基地の端末 機とインターネット経由で接続され、前記ユーザー基地 の端末機よりアクセスされることによりインターネット ショッピングモールを提供するサーバーを備えたショッ ピングモールサーバー基地と、該ショッピングモールサ ーバー基地のサーバーとLAN間接続され、前記ショッ ピングモールサーバー基地のサーバーが提供するインタ ーネットショッピングモールによるショッピングを管理 するホストコンピュータを備えたショッピング管理基地 と、該ショッピング管理基地のホストコンピュータとし AN間接続されたサーバーを備えた電子メール発信・受 信サーバー基地とを含んで構築されたネットワークにお いて、前記ユーザー基地より前記BBS基地に電話回線 を介してユーザー固有情報が連絡されると、そのユーザ 一固有情報を前記ショッピング管理基地のホストコンピ ュータに登録する第1ステップと、連絡されたユーザー 20 固有情報に基づき前記ショッピング管理基地のホストコ ンピュータが発行する、ユーザー固有情報に代わるSh opping-IDを、前記BBS基地より前記ユーザ 一基地に送信する第2ステップと、発行されたShop ping-IDを用いて、前記ユーザー基地より前記シ ョッピングモールサーバ基地のインターネットショッピ ングモールにおいて商品の購入申込みを行う第3ステッ プと、前記ショッピングモールサーバー基地より前記ユ ーザー基地に対し、使用されたShopping-ID に基づき、商品の購入申込みに対応する購入内容、受注 番号の連絡を行う第4ステップと、前記ショッピングモ ールサーバー基地より前記ショッピング管理基地に対 し、前記ユーザー基地による商品の購入に伴うShop ping-ID、購入内容、受注番号を含む受注データ の受け渡しをインターネット上で行う第5ステップと、 前記ショッピング管理基地より前記電子メール発信・受 信サーバー基地に対し、前記BBS基地のホストコンピ ュータより受け渡されたShopping-IDのデー タに基づき、受注時に前記ショッピングモールサーバー 基地により付された受注番号に前記ショッピング管理基 地と前記ユーザー基地のみが知り得る付加情報を付して 構成する管理番号を購入内容に附記して受け渡す第6ス テップと、前記電子メール受信・送信サーバー基地より 前記ユーザー基地に対し、管理番号及び購入内容の連絡 を電子メールにて行う第7ステップと、前記ユーザー基 地より前記電子メール発信・受信サーバー基地に対し、 管理番号と購入内容の諾否を電子メールにより連絡する 第8ステップと、前記電子メール発信・受信サーバー基 地より前記ショッピング管理基地に対し、前記ユーザー

基地より前記電子メール発信・受信サーバー基地になさ

4

れた管理番号と購入内容の諾否の連絡を受け渡しする第 9ステップを含んでなるインターネットショッピング上 の真正ショッピング確認法である。

[0007]

【発明の実施の形態】本発明の実施の形態を添付図面と ともに説明する。

【0008】図1は本発明を実施するために必要となるネットワークの構成概略図、図2はユーザー登録時のステップを示す概略図、図3は商品購入時のステップを示10 す概略図である。

【0009】これらの図において、本発明に係る真正ショッピング確認法を実施するために、端末機11を備えたユーザー基地10と、このユーザー基地10の端末機11とダイヤルアップ接続されたBBSホストコンピュータ21を備えたBBS基地20と、ショッピングモールサーバー基地30と、ショッピング管理基地40と、電子メール発信・受信サーバー基地50とを含んでネットワークを構築する。

【0010】このうち、前記ショッピングモールサーバー基地30は、前記ユーザー基地10の端末機11とインターネット経由で接続され、前記ユーザー基地10の端末機11よりアクセスされることによりインターネットショッピングモールを提供するサーバー31を備えている。

【0011】前記ショッピング管理基地40は、前記ショッピングモールサーバー基地30のサーバー31とLAN (Local Area Network) 間接続され、前記ショッピングモールサーバー基地30のサーバー31が提供するインターネットショッピングモールによるショッピングを管理するホストコンピュータ41を備えている。

【0012】前記電子メール発信・受信サーバー基地50は、前記ショッピング管理基地40のホストコンピュータ41とLAN間接続されたサーバー51を備えている。

【0013】符号60、60Aはモデムを示し、70は前記ユーザー基地10の端末機11に接続されたサーバー71を備えたインターネットサービスプロバーダー基地を示す。

【0014】本発明に係る真正ショッピング確認法は次40 のステップを含んでいる。

第1ステップ: ユーザー基地10よりBBS基地20に電話回線を介してユーザー固有情報(例えば、ユーザーの住所・名前・電話番号・電子メールアドレス・クレジットカード番号、有効期限等)が連絡されると、そのユーザー固有情報をショッピング管理基地40のホストコンピュータ41に登録する(図2の(イ)(ロ)のステップ)。

【0015】第2ステップ:連絡されたユーザー固有情報に基づきショッピング管理基地40のホストコンピュ - ク41が発行する、ユーザー固有情報に代わるSho 5

pping-IDを、BBS基地20よりユーザー基地 10に送信する(図2の(ハ)(ニ)のステップ)。

【0016】第3ステップ:発行されたShopping-IDを用いて、ユーザー基地10よりショッピングモールサーバ基地30のインターネットショッピングモールにおいて商品の購入申込みを行う(図3の(ホ)のステップ)。

【0017】第4ステップ:ショッピングモールサーバー基地30よりユーザー基地10に対し、使用されたShopping-IDに基づき、商品の購入申込みに対応する購入内容、受注番号(例えば:BEK-A00001)の連絡を行う(図3の(へ)のステップ)。

【0018】第5ステップ:ショッピングモールサーバー基地30よりショッピング管理基地40に対し、ユーザー基地10による商品の購入に伴うShoppingーID、購入内容、受注番号を含む受注データの受け渡しをインターネット上で行う(図3の(ト)のステップ)。

【0019】第6ステップ:ショッピング管理基地40より電子メール発信・受信サーバー基地50に対し、BBS基地20のホストコンピュータ21より受け渡されたShoppingーIDのデータに基づき、受注時にショッピングモールサーバー基地30により付された受注番号に前記ショッピング管理基地40とユーザー基地10のみが知り得る付加情報(例えば4桁の乱数:1819)を付して構成する管理番号(例えばBEK-A0001-1819)を購入内容に附記して受け渡す(図3の(チ)のステップ)。

【0020】第7ステップ:電子メール受信・送信サーバー基地50よりユーザー基地10に対し、管理番号及び購入内容の連絡、例えば、

『・管理番号の内容と同意される場合はYES、同意されない場合はNOと入力しshop-mgr@bekkoame.or.jpまで電子メールをお送り下さい。・お客様の同意をもって初めて発送の手配を致します。

・また一週間以内に同意のメールがない場合は同意されないものと判断し注文を取り消します。』

を電子メール(E-mail)にて行う(図3の(9)のステップ)。

【0021】第8ステップ: ユーザー基地10より電子 40メール発信・受信サーバー基地50に対し、管理番号と 購入内容の諾否を電子メールにより連絡する(図3の(ヌ)のステップ)。

【0022】第9ステップ:電子メール発信・受信サーバー基地50よりショッピング管理基地40に対し、ユーザー基地10より電子メール発信・受信サーバー基地50になされた管理番号と購入内容の諾否の連絡を受け渡しする(図3の(ル)のステップ)。

【0023】Shopping-IDを盗んだ不真正な ユーザーが買い物をする場合、発行されたShoppi ngーIDを用いて、ユーザー基地10よりショッピングモールサーバ基地30のインターネットショッピングモールにおいて商品の購入申込みを行う第3ステップ

6

(図3の(ホ') のステップ) 及びショッピングモール サーバー基地30よりユーザー基地10に対し、使用さ れたShopping-IDに基づき、商品の購入申込 みに対応する購入内容、受注番号の連絡を行う第4ステ ップ(図3の(へ')のステップ)までは真正なユーザ ーか否かの確認は取れない。しかしながら、第7ステッ 10 プに至り、電子メール受信・送信サーバー基地50より ユーザー基地10に対し、管理番号及び購入内容の電子 メールによる連絡は登録されたアドレスに送られるた め、真正のユーザーしか電子メールを受け取ることがで きない (電子メールを受け取るためにはパスワードが必 要)。真正なユーザーは、当然に第8ステップの連絡に おいて"NO"の連絡を行うのでこの場合の注文は成立 しない。また、不真正なユーザーが本人に成りすまして "YES"の返事をしようとしても管理番号に付された 付加情報(乱数)までも盗むことはできないため真正の 20 ユーザーに成りすまして商品購入の連絡を行うことはで きない。

[0024]

【発明の効果】本発明は以上の如く構成され本発明によれば次の効果を奏する。

クレジットカードの番号の受け渡しは安全なBBS上で行い、インターネット上ではクレジットカードの番号の知らせずに買い物ができるため、セキュリティの点で優れたインターネットショッピング上の真正ショッピング確認法が得られる。

Shopping-IDが盗まれた場合でも、盗まれ ときの確認を的確に行なえるため、信頼性が高いインタ ーネットショッピング上の真正ショッピング確認法を提 供することにある。

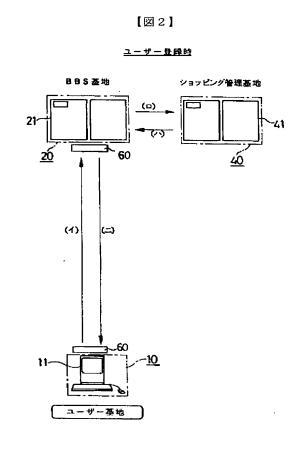
【図面の簡単な説明】

【図 1】本発明を実施するために必要となるネットワークの構成概略図である。

【図 2】ユーザー登録時のステップを示す概略図である。

【図 3】商品購入時のステップを示す概略図である。 【符号の説明】

- 10 ユーザー基地
 - 1 1 端末機
 - 20 BBS基地
 - 21 BBSホストコンピュータ
 - 30 ショッピングモールサーバー基地
- 31 サーバー
- 40 ショッピング管理基地
- 41 ホストコンピュータ
- 50 電子メール発信・受信サーバー基地
- 50 51 サーバー



【図3】

商品購入時

